小畠病院 広報誌　vol.177
2021年4月30日発行

葦あし

春号

2021
SPRING

デイサービスむべやまの桜です。写真奥の白い建物が病院です。

理　念

地域に望まれる理想の医療を目指して

基本方針

1.私たちは患者さんの立場にたち、安心で満足できる医療を提供します。
1.私たちは患者さんに心から信頼される医療人を育成します。
1.私たちは地域に密着した病院としての機能向上を図ります。

小粒でも大きな支え、続く安心

医療法人
㈳玄同会 小畠病院

COLUMN

病気のコラム 7

医療法人(社)玄同会 理事長 小畠敬太郎

脳神経内科医から

当院の内科では私は主として脳神経内科領域を担当しています。 脳神経内科は脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気をみる内科です。体を動かしたり、感じたりする事や、考えたり覚えたりすることが上手にできなくなった時にこのような病気を疑います。症状としてはシビレやメマイ、手足にうまく力がはいらない、歩きにくい、ふらつく、つっぱる、ひきつけ、むせる、しゃべりにくい、ものが二重にみえる、頭痛、自分の意志と関係なく勝手に手足や体が動いてしまう、物忘れ、意識障害などたくさんあります。通常われわれ脳神経内科医は、まず全身を診て(これが鉄則!)どこの病気であるかを見極めるのです。

では具体的に当院の神経内科ではどのような病気を扱うのでしょうか・・・
ありふれたものとしては・・・

1) 脳梗塞、脳出血などの脳血管障害(脳卒中)
当院ではその回復期・慢性期医療(リハビリテーションや再発予防)

2) 頭痛・めまいなど機能性の病気
⇒死ぬような病気ではなく、正しく診断・治療できればQOL※は格段に改善します。
＊片頭痛など一次性頭痛が多い!
＊良性発作性頭位めまい
⇒めまいすなわちメニエルではありません。

3) 末梢神経や筋肉の病気
自覚的には手足に力が入らないとか「しびれる」など・・・

4) アルツハイマー病をはじめとする認知症をきたすさまざまな病気

5) いわゆる『神経難病』と言われるもので主なもの
① パーキンソン病(神経難病の中では最も多い)および関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症)
いずれも動作が鈍い、歩き難い、転び易い、手が震える、姿勢が悪い、便秘や排尿障害など自律神経障害などが認められます。

② 脊髄小脳変性症
手足の震えや不随意運動※、歩行時のふらつき、呂律が回らない等の症状があります。病型も多く、遺伝性のものと非遺伝性のものがあります。

③ 多系統萎縮症
パーキンソン症状と小脳症状が前後して現れ、自律神経障害を伴います。パーキンソン病と鑑別が難しいこともありますが抗パーキンソン薬の効果が少なく進行が速い傾向があります。

④ 筋萎縮性側索硬化症(ALS):
新聞などで話題になることが多い神経難病です。初期には手や足の先に力が入らない、喋りにくい、飲み込みにくいなど。最終的には寝たきりとなり呼吸も困難となります。排尿・排便など自律神経障害や知覚障害※はありません。在宅療養が長期にわたる場合は定期的にレスパイト入院※を組み込むことがあります。

※当院は広島県の難病協力病院となっており、診断・治療・リハビリなど、総合的な医療と長期的生活支援を行っています!

ところで、この数年のデータから、自宅や介護施設から当院内科に直接入院となった患者さんの内訳は誤嚥性肺炎が最も多く、その人たちの基礎疾患は脳血管障害や認知症と並んで神経難病の方がトップ3です。なかには入院して来られて初めてパーキンソン病などの神経難病が見つかることが少なくありません。このことは高齢の方が少しずつ動きが悪くなったような場合、単に年のせいやフレイル※によるものと決めつけないで、早く脳神経内科医を受診されることをお奨めします。

※**QOL**……クオリティ・オブ・ライフ(quality of life)の略でひとりひとりの生活の質のことを指します。
※**不随意運動**……意志とは無関係に現れる異常運動
※**知覚障害**……光や音、温度などの外部からの刺激や、痛みなど体内に受ける刺激などを適切に感知できない状態
※**レスパイト入院**……家族の休息や冠婚葬祭などによって介護ができないときに、病院が患者さんの短期入院を受け入れる制度
※**フレイル**……加齢に伴い身体の予備能力が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態

新任医師のご紹介

内科・脳神経内科　常勤医師

いしかわ　けんいち
石川 賢一 医師

趣味：映画鑑賞
好きな食物：
ビーフシチュー
苦手なもの：山芋
好きな言葉：平常心

4月から脳神経内科の常勤医として着任いたしました。専門領域に留まらず幅広く総合診療ができる医師を目指しています。地域医療に貢献できるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

泌尿器科　毎週金曜日

ふるたに　とも き
古谷 知己医師

趣味：自転車
好きな食物：
ポテトサラダ
苦手なもの：辛いもの
好きな言葉：感謝

広島大学病院　泌尿器科の古谷知己と申します。
患者さまの健康と生活をより良いものにするため、尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。

内科・消化器内科　毎週火曜日

みやもと　さやか
宮本 明香 医師

趣味：編み物
好きな食物：チーズ
苦手なもの：なす
好きな言葉：一生懸命

本年度お世話になります。至らない点もあろうかと思いますが、ひとつひとつ丁寧に、日々の診療に当たりたいと思います。ご迷惑をお掛けすることもあろうかと思いますが、よろしくお願いいたします。

内科・消化器内科　毎週木・金曜日

みやもと　りょう
宮本 亮 医師

趣味：ドライブ
好きな食物：さば
苦手なもの：パクチー
好きな言葉：一期一会

広島大学消化器内科の宮本と申します。
地元が福山であり、親近感を持っております。
何卒よろしくお願いします。

外科休止のお知らせ

2021年4月から外科診療を休止しております。
症状等によっては他の医療機関をご案内させていただくこともあります。
大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

糖尿病内科

第12回小畠病院 オープンカンファレンスを開催しました。

日時　2021年3月12日(金) 19:00~20:20
座長　小畠病院 糖尿病内科 土井 綾乃 医師
場所　小畠病院北館講堂＋WEB配信

特別講演

演題　2型糖尿病の病態と治療に関するトピックス

講師　川崎医科大学
糖尿病代謝内分泌内科　教授
金藤秀明先生

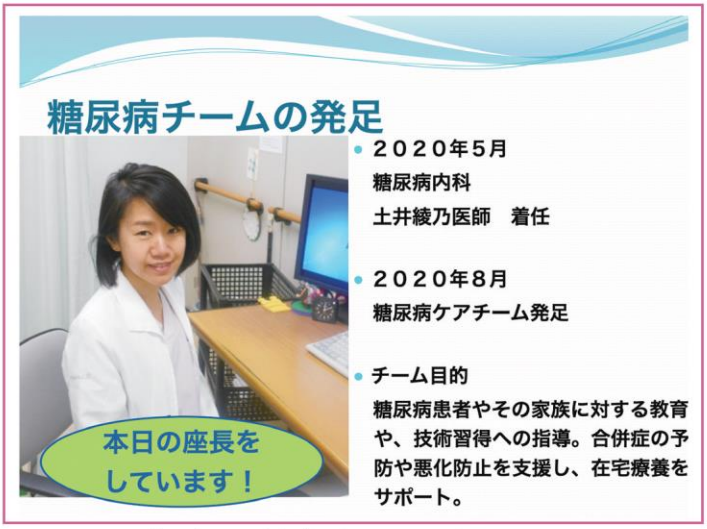
演題　当院での糖尿病チーム医療の取り組み

講師　糖尿病チーム

2021年3月12日に第12回小畠病院オープンカンファレンスを開催しました。WEB視聴での取り組みは初めてでしたが無事に終えることができ、来場者およびWEB視聴者合わせ約100人の方に聴講していただけました。

当院は2020年5月に糖尿病内科 土井綾乃医師(非常勤:月・水)の着任を機に糖尿病チームを発足しました。そのチーム活動について看護師より発表しました。

特別講演は川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科　金藤秀明教授よりご講演を賜りました。現在、川崎医科大学附属病院からは2名の糖尿病内科医(非常勤:火・金)が診療にあたっており、土井医師とあわせ週4日の糖尿病外来を設けています。



カンファレンスで糖尿病チームを紹介したスライドです

糖尿病内科よりお知らせ

血糖変動を「見える化」 持続血糖測定器を導入しました。

糖尿病外来では、3月から持続血糖測定器を導入しました。

持続血糖測定器とは、血糖測定を継続的に行うことができる医療機器です。皮膚にセンサーを取り付け、本体を近づけてデータを読み取れば、いつでも簡単に血糖測定が可能です。

当院では『FreeStyleリブレ』を採用しています。

特徴は、指先を刺さないので痛みを伴わないほか、測定データをグラフ表示し、血糖値の流れを確認することができます。

使ってみたい方や、どんな物か詳しく知りたい方は、糖尿病外来へお問い合わせください。

使い捨てセンサー

リブレ

『e-ラーニング』で勉強しています。

看護部長 佐野 京子

昨年度から「学研e-ラーニング」を導入し、教育体制に組み入れました。

当院の教育体制は教育委員会を中心に構築されています。院内研修は、医療法や診療報酬上定められている研修、機能評価に必要な研修、その他医療や看護の質向上のための研修などを企画しています。当院は教育担当者として専従人員が配置されてはいないため、講師となる負担は少なからずあります。また様々な講師よる外部研修は、福山開催が少なく遠方が多いのが実情でした。そのため家庭の都合により外部研修に積極的に参加できない職員もいました。

そこで今回、e-ラーニングを導入したことで、外部の著名な講師陣による研修を全員が受けることができるようになりました。自分の空いている時間にいつでも何度でも受講でき、個人学習が効果的となっています。また管理者はスタッフの学習状況も把握でき、評価にも活用できています。

昨年度は新型コロナウィルス感染症の影響で、外部研修が軒並み中止となり、このe-ラーニングがとても有効でした。今後も職員が自己研鑽に努めるためのツールとなるよう期待します。

健康診断

各種健診のご案内

当院は、個人健診をはじめ、日帰りや宿泊の人間ドック、特定健康診査（特定健診）などを受けることができます。

コロナ禍において、健診を受けることを控えている方もいらっしゃるかもしれません。当院ではみなさまに安心して受診していただけるよう、院内感染対策チーム（ICT）を中心に、新型コロナウイルスへの対策を常に話し合い感染防止対策を行っています。来院者には玄関での手指消毒や検温をお願いし、発熱の有無などを確認するトリアージを行っています。また、入院患者様への面会は禁止としクラスター発生防止にも努めています。

当院人間ドックは、全日本病院協会より人間ドック実施施設に認定されており、日本人間ドック学会が推奨する基本検査項目を網羅しており、それに加えオプション検査も充実しています。また、当院には脳神経内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、泌尿器科、眼科の診療科があり、健診後の精密検査に対応出来るよう診療体制を整えています。

健診で異常を指摘された場合は、ご予約をお取りすることもできますので、ご連絡ください。

新型コロナウイルスの感染を恐れて病院受診を控え健診を受けないことで、がんや心疾患、脳血管疾患など命にかかわる病気の発見が遅れてしまうかもしれません。ご自身の健康を守るためにぜひ健診をご活用ください。

毎年、特定健康診査、がん検診の申込みが年度末に近づくと問い合わせが殺到し、予約がお取りできない状況にあります。特定健康診査、がん検診の案内が届いたら早めのお申し込みをお勧めいたします。

コロナ禍だからこそ重症化のリスクに備えるため、またご自身の健康を守るため、健康診断を受けていただき、疾病予防に努めていただくようお願いいたします。これからもみなさまの健康管理に職員一同邁進してまいります。

当院で受けることができる健診

個人健診（各種コースがあります）
日帰り人間ドック
宿泊人間ドック
福山市国民健康保険ドック
生活習慣病予防検診 （特定健康診査や後期高齢者健診）
市がん検診（大腸、肺、胃など）*
肝炎ウイルス検診
結核健康診断・管理検診
被爆者・被爆者2世健康診断
企業健診など

*お住いの市町村によって内容が違います。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

介護保険が変わりました。

2021年4月に介護報酬が改定されました。その内容について簡単にお知らせ致します。

新型コロナウィルス感染拡大の影響で皆様、ご苦労されたことと思います。介護サービスは利用している方にとって生活を継続する上で欠かせないものです。今回の改定では感染症や災害が発生した場合でも、必要なサービスが安定して提供できるように全ての介護サービス事業者に、計画書の策定や研修・訓練の実施が義務づけられました。

特にデイサービスにおいて大きく見直しされました。高齢者にとって栄養や口腔衛生のケアは極めて大切で、体力低下や誤嚥性肺炎などに関わるケアが重要視された改定となりました。これらのトラブルを予防するために、リハビリ専門職や管理栄養士、歯科衛生士が連携を取り、必要に応じて計画や会議に参加する内容が盛り込まれました。また、お風呂はデイサービスで入っている方も多いと思いますが、自宅で入浴することを目標に、個別の入浴計画を作成しデイサービスでの入浴介助を行うこととされました。

今回の改定によって各種介護サービスの運営体制の見直しや加算の新設・廃止等で介護サービスの利用料が変更となってくる部分があります。ご面倒をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。ご不明な点がありましたら担当ケアマネジャー、各事業所までお尋ねください。

居宅介護支援事業所こばたけ
ケアマネジャー　**栗村 有紀**

訪問看護ステーション こばたけ 管理者紹介

保健師・看護師・
緩和ケア認定看護師
中川 陽子

2021年2月から、訪問看護ステーションこばたけの管理者として勤務しております、中川陽子です。10年以上訪問看護師として、住み慣れた場所で安心して療養できるようお手伝いをさせていただいています。かかりつけの先生やケアマネジャーさん、ヘルパーさんやデイサービスのスタッフさんなど、たくさんの方々と協力をしながら、この地域に住んでよかったと思っていただけるように、努めてまいります。よろしくお願いいたします。

在宅事業部だより

訪問看護ステーションこばたけ ── ❹ （全4回）

在宅での呼吸リハビリテーションって？

訪問看護ステーション　理学療法士　**早川 尚宏**

当院の訪問看護ステーションにはリハビリ専門のスタッフ（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が在籍しています。そのスタッフが皆様のご自宅や施設にお伺いし、歩行能力の獲得や日常生活に必要な動作の練習などを行い、生活の質がよくなるように支援しています。

対象の疾患は脳血管、整形、呼吸器等、多岐にわたる疾患の方のリハビリを行っています。

介護保険法が施行され、訪問看護ステーション事業が展開されて介護サービスは徐々に充足されています。それに伴い、呼吸器疾患の領域においても在宅人工呼吸療法、在宅酸素療法、吸引などの医療ケアを自宅で行いながら生活される方が増加しています。そういった方に対する訪問における呼吸ケア・リハビリでは、呼吸困難や痰などの呼吸に関連する症状はもちろん、筋力低下による機能障害、運動耐用能の低下や日常生活活動制限、生活の質の低下などに対してのトータルなケアやリハビリが必要になります。一人ひとりの心身機能や日常生活の状況を的確に把握し、個人の能力に応じて自立度を促進し、患者さん・ご家族がそれぞれの家庭で安心して生活を送れるように多職種で連携しながら支援しています。

当ステーションでは先述した呼吸器疾患や神経・筋疾患の方への呼吸リハビリを実施しています。退院後の生活や在宅生活での不安や気になる点があれば、どうぞお気軽にお問い合わせください。

●2021年5月のメニューから

栄養科だより

vol.16

(5月19日昼食の予定です)

今月の行事食

カツオのカルパッチョランチ

初鰹を生野菜とドレッシングで、
さっぱりとしたカルパッチョにしました。
小さなフルーツパフェも自信作です。

今月のイッピン！

かぼちゃとナッツのサラダ

(5月29日夕食の予定)

マヨネーズのかわりにヨーグルトを使用し、
カレー粉やくるみで
味と食感にアクセントをつけました。
無塩でもおいしいサラダです。

今月の
ちょっとひとこと

作ってみよう！
「かぼちゃとナッツのサラダ」

材料(2人分)

かぼちゃ	200ｇ
くるみ	10ｇ
プレーンヨーグルト	15ｇ
カレー粉	少々
砂糖	2ｇ
コショウ	少々

仕上がりはこれだよ！

塩分を減らしたい時に
おすすめの料理です。
くるみは塩味がついていない
ものを選びましょう。

作り方

① かぼちゃは1㎝角に切り、やわらかくなるまで電子レンジにかける
② かぼちゃはさましておく
③ くるみはフライパンでから煎りし、粗くきざむ
④ プレーンヨーグルトとカレー粉、砂糖、コショウを混ぜる
⑤ かぼちゃとくるみを入れ、あえる

栄養科だよりは毎月発行しています。
院内の掲示やホームページでもご覧いただけます。

ホームページ
https://kobatake.or.jp

編集後記

今回担当させていただく地域連携＆在宅担当のSです。
昨年度は全くと言っていいほど地域活動ができませんでした。
せめて広報誌でトピックスをお届けできれば、との一心で活動して参りました。
早く地域を駆け回れる日が来ますように…

内　科

神経系の病気（脳神経内科）、循環器系の病気、消化器系の病気を中心に糖尿病内科、呼吸器内科は専門外来を行っています。

泌尿器科

尿路性器悪性腫瘍、尿失禁や排尿障害、尿路結石

眼　科

白内障、緑内障、眼底疾患、コンタクトレンズ

リハビリテーション科

脳血管障害、神経及び筋疾患、骨関節疾患などのリハビリテーション

その他、人間ドック・健診

毎年の誕生日健診をおすすめします

- 日帰りドック（火・木・金・土）
- 一泊ドック（月・火）または（水・木）または（金・土）

など気軽にご相談ください

担当医については電話または受付でお尋ねください。

■受付時間　● 8:15 ～ 17:30

【内科】　午前／初診 11:00まで　再診（予約なし）11:30まで
午後／初診 17:00まで　再診 17:30まで

※予約の方は予約時間に従い、受付をお願いします。
なお、急患の方はこの限りではありません。

【泌尿器科・眼科】
午前／初診・再診（予約なし）11:30まで
午後／初診・再診 17:30まで

※予約の方は予約時間に従い、受付をお願いします。
※泌尿器科は手術の都合で外来診療受付時間が変更になることがあります。

■診療時間
- 9:00 ～12:00（全科）
- 15:00 ～ 18:00（眼科）
- 16:30 ～ 18:00（その他の診療科）

■休 診 日
- 日曜日・祝日（全科）
- 火・土曜日午後（泌尿器科）
- 月曜日（眼科）

■面会時間
- 平日／13:00～19:00
- 日・祝日／10:00～19:00

※コロナ禍のため、現在中止しています。

●外来診療担当表

2021年5月1日現在

科目＼曜日		月			火			水			木			金			土		
		午前	午後	夕診	午前	午後	夕診	午前	午後	夕診	午前	午後	夕診	午前	午後	夕診	午前	午後	夕診
内　科	1診	理事長		石川	下地（呼）		石川	土井（糖）		石川	石川		下地（呼）	竹林（神）		竹林（神）	理事長		楠/石井/藤田（消）
	2診	土井（糖）			原		原	横濱（循）		横濱※2（循）	原		宮本亮（消）	磯辺※1（糖）	磯辺※1（糖）	宮本亮（消）	原		原
	3診	院長		院長	和又※1（糖）	和又※1（糖）		院長		院長	下地（呼）			院長			※3 吉田（循）/院長/石川		
内視鏡診察室（予約）		原	原		宮本明						宮本亮	宮本亮		宮本亮	宮本亮		楠/石井/藤田		
泌尿器科	1診	大口		大口	大口			大口			大口			宮本克			大口		
	2診	宮本克			宮本克			宮本克		宮本克	後藤		後藤	古谷		古谷	宮本克		
眼　科					瀧川		瀧川	瀧川		瀧川	瀧川		瀧川	瀧川		瀧川	瀧川		瀧川

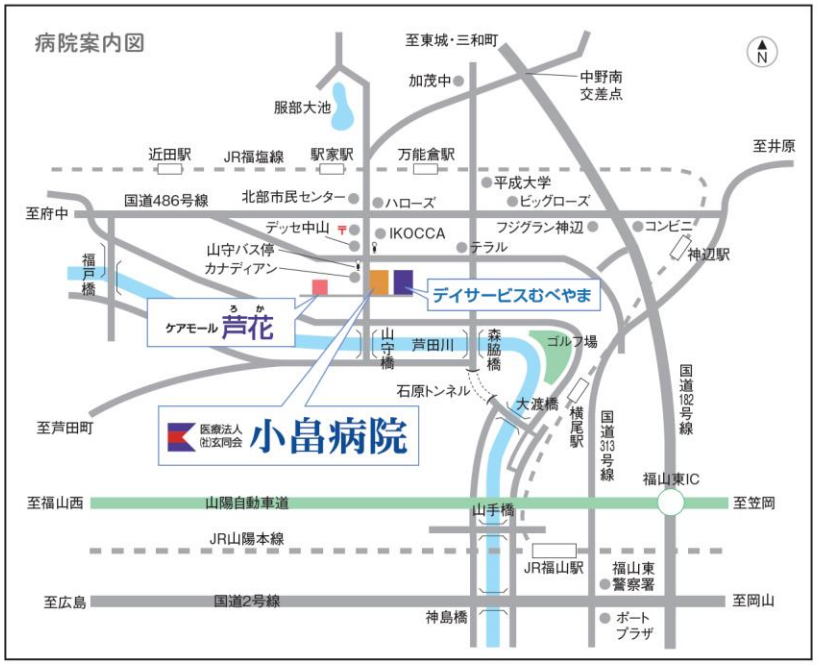
診療科目：内科・泌尿器科・眼科・脳神経内科・消化器内科・循環器内科・リハビリテーション科

予約制による内視鏡他の検査外来／月・火・木・金・土

●外来担当医

内科・脳神経内科	小畠　敬太郎（理事長）	内科・消化器内科	原　睦展（診療部長）	内科・呼吸器内科	下地　清史	泌尿器科	大口　泰助（副院長・部長）
	石川　賢一		楠　裕明	内科・糖尿病内科	土井　綾乃		宮本　克利
	竹林　佳子		石井　学		磯辺　隼人		後藤　景介
内科・循環器内科	小畠　廉平（院長）		藤田　穣		和又　諒		古谷　知己
	吉田　賢司		宮本　亮			眼　科	瀧川　泰（部長）
	横濱　ふみ		宮本　明香				

学会などへ出席のため、休診または担当医が変更になることがあります。診療予約変更は午後から電話等でご連絡ください。

※1　9:00～15:00までの診療となります。
※2　15:30～16:30までの診療となります。
※3　第1・3土曜日は、吉田医師
　　第2・5土曜日は、院長
　　第4土曜日は、石川医師

こばたけ　びょういん
医療法人 (社)玄同会 小畠病院
〒720-1142　広島県福山市駅家町上山守203
TEL（084）976-1351(代)
FAX（084）976-6309
https://kobatake.or.jp